

# 平成29年度 市民病院事務局長「政策宣言」中間報告

市民病院事務局長 笹本 清

## ○ 平成29年度重要事業

事業名	地域医療の確保と健全な病院経営の推進
目標	市民病院においては、市民の健康と命を守るための救急医療、循環器診療などの急性期医療に加えて、リハビリなどの回復期医療から在宅医療・介護までの医療連携が重要となっています。当院に設置している在宅復帰支援のための地域包括ケア病棟の効率的な運用を進めます。
進捗状況	本年5月に、地域包括ケア病棟を1病棟から2病棟に拡大しました。このことにより、これまで以上に急性期病棟や在宅、施設等からの患者の受け入れ、在宅への復帰支援の機能の拡充が図られています。
今後の対応	今後、地域包括ケア病棟を有効に活用するため、効率的な病床運用を進めるとともに、地域の医療機関や介護施設等との連携を強化します。

事業名	病院機能評価の受審（更新）
目標	よりよい病院づくりを目指して、地域社会から求められる病院であり続けるために継続して病院機能評価を受審し、医療の質の向上と患者の満足を高めるよう効果的な医療サービスの改善に努めます。
進捗状況	10月12日に予備審査を受審し、現状における問題点の抽出や今後取り組むべき課題等を明らかにしました。
今後の対応	平成30年2月15日及び16日の本受審に向け、諸準備を進めます。

事業名	地域連携と広報活動の強化
目標	開業医や他の病院との連携をより一層進め、紹介患者の増加に努めます。また、病院広報誌を市内全戸に配布するとともに、ホームページの全面リニューアル、出前講座や市民公開講座も行うなど積極的な広報活動の展開に努めます。
進捗状況	病院広報誌の市内全戸配布や出前講座の実施、また7月には、第3回市民公開講座を開催するなど、活発に広報活動を展開しています。
今後の対応	引き続き、開業医の方々との連携を強めてまいります。また、来年1月には、ホームページがリニューアルとなるよう作業を進めます。